

# スカウトたい焼き隊 レポート

ボーイスカウト有志による現地からの活動報告  
石巻専修大学ボランティアセンターから

No. 02

2011/4/11

## たい焼きサービスとタオル提供第1弾 石巻市鮎川大町にて



鮎川に行ってみよう。日本連盟からの依頼で、石巻専修大から東へ37km、半島の先端へ向かった。道中に見える光景は、報道で見たそのものであるが、目の前に広がる瓦礫の山、倒れた電柱、車、陸に上がった船・・・言葉にならない。半島を進むと、湾に面した町ごとに、その壊滅状態は多くが同じだが、1ヶ月

経った今、作業の目処が立っているようには見えなかった。

鮎川の石巻市役所支所に昼過ぎにつき、まず預ってきた物資・持ち込んだタオルをお渡しする。その後屋台を組み立て、開店！地元の子供たちに手伝ってもらい、生地のコネからあんこの支度、焼き上がりを配るところまで小中学生が元気よく行ってくれた。約200枚のたい焼きを4時間ほどで焼き上げ、町の人のお配りすることができ、まずは第1弾、大成功であった。

今日の朝から、日本連盟のベースに合流した。ローバー・指導者が10名近く集まっている。ここをベースに、スカウト関係者はボランティア活動に出発できる。詳細は日本連盟ホームページを確認のこと。



大型テントがベースとして提供されており、全員分の炊事・宿泊ができるスペースが確保されている。食料・寝具等個人装備は持参のこと。日本連盟へのボランティア登録も忘れずに。たい焼き隊以外のスカウトボランティアは、今日は瓦礫や土砂の掃き出しなどに参加したようであった。



この記事は、一部修正される可能性があります。予めご了承ください。